設計変更　理由書

神戸市

工　事　名	森歩道橋補修工事

設計変更後の工事概要

橋長　L=34m
現場塗装工１式、舗装工１式、橋梁付属物工１式、
構造物撤去工１式、仮設工１式

設計変更の理由

当初は、夜間通行止めでの作業を想定していたが、小学校や地元と協議を重ねた結果、工事の中で小学生を隣接横断歩道に誘導するという条件付きで昼間通行止めでの作業が可能となった。そのため、素地調整工と現場塗装工が夜間から昼間に変更となることで減額となり、昼間の児童監視員が増工となる。

当初は、過年度調査結果に従い、既存塗膜を除去するために必要な塗膜剥離剤の塗布回数を１回と想定していたが、過年度調査とは時期や環境が異なるため、施工前に改めて調査を実施したところ、塗膜剥離剤を２回塗布しなければ既存塗膜を除去できないことが判明したため塗膜剥離工が増工となる。それに伴い、作業安全上必要な使い捨て防護服についても増工となる。

横断部と階段部の舗装打替を実施するにあたって既設舗装を撤去したところ、歩道橋本体の鋼材が腐食していたため、鋼材の鋼材防食工が増工になる。

その他、現地精査による数量の増減